

未来の長浜市を創造するまちづくり委員会

第8回 産業分科会 議事録

日時	平成21年12月14日(月) 18:00 ~ 18:35		
場所	長浜市役所 本館3階第1会議室		
議題	産業分科会提言のまとめについて		
出席者	分科会委員 *敬称略 吉田豊、村上宣雄、伊藤兵一郎、嶋崎善弘、森田義人 松本長治、稲田司		
市	分科会事務局(商工振興課) 大塚義之、小谷勝也		
6町	なし		
傍聴者	あり(人) (なし)	報道機関	あり() (なし)

【協議結果】

① 産業分科会提言のまとめ

- ・正副分科会長修正案をもとに協議が行われ、産業分科会の提言として別紙のとおり決定した。

【主な意見】 (要点列記)

会長	本日がいよいよ最後の分科会となる。本日の議題は分科会提言をまとめること。事前に提言書及び意見まとめの案を配布しているが、それに対するそれぞれのご意見を伺い、とりまとめた上で産業分科会の提言として決定させていただきたい。
A委員	大きな間違いはこの前に申しあげたとおり。市の施策は、分科会の提言に拘束されるものではないと思っている。提言の内容を踏まえるという意味合いであればこの内容で良い。細かいところはこだわらない。
B委員	大枠は良いと思う。
C委員	提言としてまとめるまでに多くの時間を費やした。できる限り多くの人にしっかりと目を通していただくようお願いしたい。
D委員	以下が訂正した方が良くと思う箇所。提言書中「行っていく」を「おこなっていく」に、「外に向けてPR」を具体的な表現に直す。林業の振興には…の一文の後に、「何よりも林業は長期的展望に立った施策の推進が求められ」を入れる。意見まとめ中の(2)「全国及び世界」を「全国・世界」に、(4)「地域資源を」の前に「これらの」を入れる。(5)「小学区」を「小学校区」に変える。「自給自足できるように」の「に」を削除し、「上手に」を「うまく」に変える。

- E委員 「ネットワーク化」という表現がよく使われているが、漠然としすぎていて焦点が絞りきれいな印象を受ける。何に対するネットワーク化なのかをはっきりさせるべき。意見まとめ中、(3)「行政は」を「行政には」に変えたほうが良い。その他、農地転用に関する表現に整合性が感じられない。
- 会 長 ネットワーク化という表現には、旧市・町民の想いやそのつながりの意味も含まれている。
- B委員 農地転用の解釈の違いは、委員の意見が分かれている中では仕方がないもの。多くの市町が合併するという意味合いを含めてネットワーク化という表現が使われている。
- F委員 ネットワーク化という表現について、次の通りとした方がわかりやすい。意見まとめ中(2)観光地として成功するには、「関係組織の連携を強化し、交通アクセスの利便性を図ることが必要です。」とし、地域の人たちが盛り上がるだけでなく、「今まで以上に連携を密にしていくことが求められます。」とする。提言書中の「外に向けてPR」を具体的な表現にとの意見があったが、「外に向けてPRしていくとともに」そのものを削除した方が良い。農地転用に関する表現については、このままで良いと思う。
- 市 修正箇所について確認
- 会 長 8回の分科会の中で、十分意見が出たのではないかと思う。まちづくりは継続的やっていかねばならないもの。分科会はこれが最後となるが、みなさんには引き続き新長浜市のまちづくりにご尽力賜りたい。